

## 比内ふくし地域貢献プロジェクト（年末編）について

比内ふくし会では、地域における公益的な活動の取り組み（比内ふくし地域貢献プロジェクト）として、『おじゃまし隊』と『ひない食宅便 年末特別便』の2つの事業を実施しました。この2つの事業の対象者は、大館市比内地区在住の一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯、日常生活上支援を必要とする方等の中で、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的に、県内外から家族が年末に帰省しない方を対象とし、本人の希望を伺い支援を行いました。

『おじゃまし隊』は、介護保険事業では対応できない年末の大掃除や年始の準備等、年末の困りごとに対し、1件1時間を目安に、職員が支援を行いました（支援期間 12月26日～12月28日）。

また、ひない食宅便『年末特別便』は、12月31日に当法人の管理栄養士・調理職員等が日頃の感謝の気持ちを込めて作った年越しのお弁当を、27名の方に見守りを兼ねて配達させていただきました。

地域住民の住み慣れた町で安心・安全に暮らしたいという願いを叶えるため、比内ふくし会では、今後も「地域公益活動」の取り組みを行ってまいります。



### 【地域における公益的な活動とは（社会福祉法第24条第2項）】

すべての社会福祉法人は、その高い公共性にかんがみ、「社会福祉事業及び第26条第1項に規定する公益事業を行うに当たっては、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供するよう努めなければならない」という責務が課せられており、地域の福祉ニーズ等を踏まえつつ、法人の自主性、創意工夫による多様な地域貢献活動を行っています。